

# 鍛圧機械 全会員受注グラフ (月次業況調査)

一般社団法人 日本鍛圧機械工業会

2023年3月8日

2023年2月度 鍛圧機械 全会員受注動向 月次業況調査コメント

- 概況 受注総合計は252.2億円と、前年同月比で7.1%減と3カ月連続マイナスとなった。プレス系が28.6%減で、板金系は22.1%増となり、サービス系は5.0%の減であった。プレス系が国内・輸出ともにマイナスとなり、板金系はプラスとなった。長納期化・原材料高そしてウクライナ問題の長期化により、世界経済が混沌としている。
- 機種別 プレス系機械が84.3億円と28.6%減となった。小型プレス61.3%減、中型プレス33.5%減、油圧プレス23.8%減、フォーミングも11.4%減であり、大型・超大型・自動化装置のみプラスであった。板金系機械は99.3億円と22.1%増であり、レーザプラスマ37.0%増、パンチング8.9%増、プレスブレーキも23.0%増となった。
- 内外別 国内は111.6億円、前年同月比6.6%の増で、鉄鋼38.5%増、自動車13.9%増、電気も72.3%増であったが、金属0.3%減、一般機械24.9%減となった。(機種計) 輸出は72.1億円、前年同月比24.0%減であった。北米向2.7%微増、韓国・台湾向47.2%増、欧州向75.6%増、東南アジア向も5.2倍となったが、中国向が76.0%の減となった。

## 鍛圧機械 全会員受注動向 月次業況調査 推移グラフ



